

## 全国「山の日」フォーラムに出展

平成27年3月28日(土)、29日(日)に東京都千代田区の東京国際フォーラムで開催された「全国「山の日」フォーラム(主催:全国「山の日」実行委員会)」に、整備センターとして出展しました。

このイベントは、平成28年8月11日から「国民の祝日」として施行される「山の日」を国民全体に周知するために開催されたもので、2日間で約18,000名の来場者がありました(実行委員会事務局調べ)。



当センターは、ガラス棟の展示ブースにおいて「私たちの暮らしと水源の森林(もり)づくり」、「これからの作業道づくり～丈夫で簡易な作業道づくりの実践～」及び「平成3年に発生した台風19号による災害の復旧事業」等のパネル展示やパンフレットの配布、「水を育む水源林(水源林造成事業)」及び「これからの作業道づくり」のDVD放映を行い、来場された皆様に当センターが実施する水源林造成事業の事業内容や事業効果などのPRを行いました。



当センターのブースに立ち寄られた方々からは、初めて水源林造成事業を知るとい声が多く聞かれ、丁寧な事業説明を心がけ、ご理解いただけるように努めました。皆様からは「山の仕事は大変だけど、森林整備を継続して行うことは重要ですね。」「重要な仕事ですね。がんばって下さい。」などの励ましの言葉をいただきました。

今後も、このような活動を通じて、都市住民の皆様に森林整備の重要性についてご理解いただけるよう取り組んでまいります。

なお、この2日間で「森林総合研究所要覧」「整備センターの概要」及び「水源林造成事業(緑をばぐくみ 水をつくる)」のパンフレットを約100部ずつ配布。期間中に放映した「これからの作業道づくり」のDVDは、県の林務担当者などから入手申し込みがありました。

